

2022年12月28日

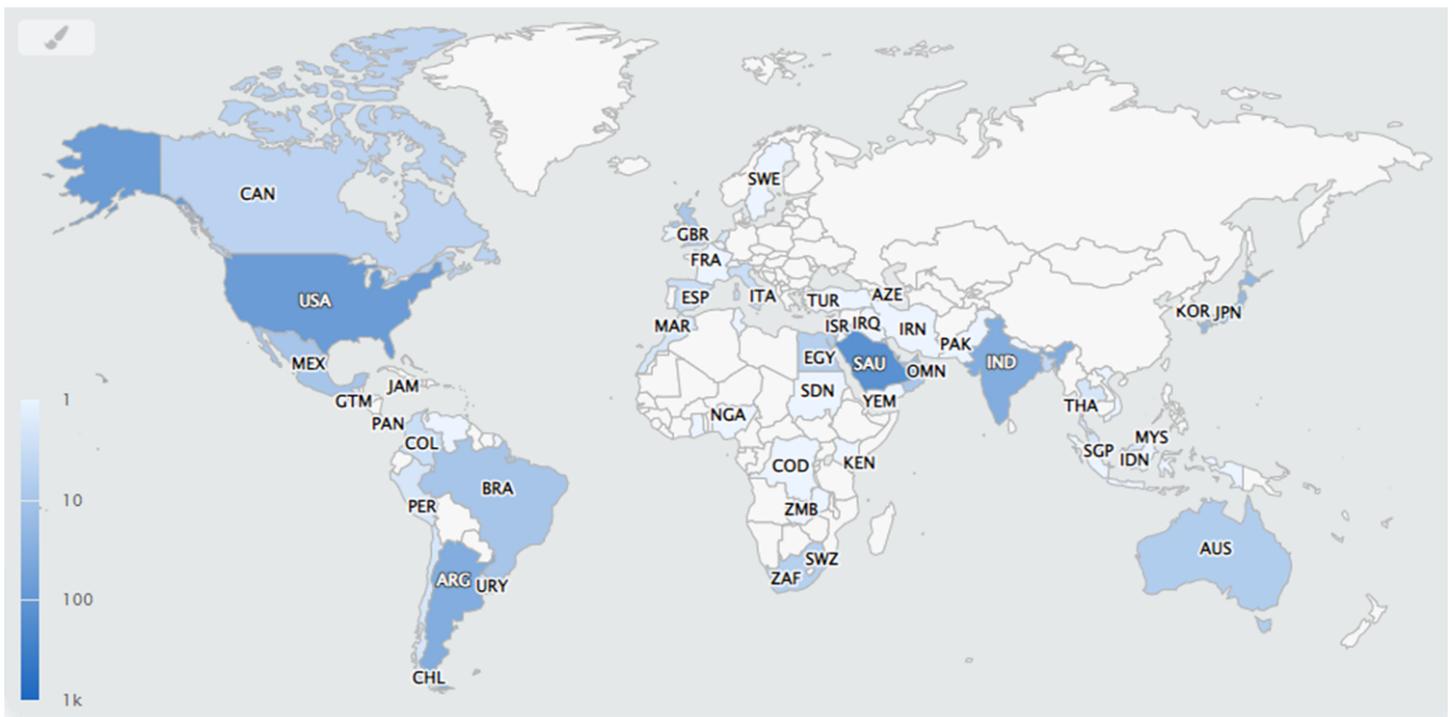
クロスロケーションズ株式会社

2022 FIFAワールドカップの 出場国別サポーターの人流を調査

～国別サポーターの比率はいかに？～

クロスロケーションズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:小尾一介、以下クロスロケーションズ)は、独自開発の位置情報ビッグデータ解析エンジン「**Location Engine™**(以下、**LE**)」とその機能を使ったクラウド型分析プラットフォーム「**Location AI Platform®**(以下、**LAP**)」およびオンライン登録で人流データ分析が可能な「人流アナリティクス™」(以下、**JA**)を提供しています。

このたび、戦略的パートナーシップを結んでいる**Near Intelligence Inc.** のグローバルデータプラットフォーム**Vista**のデータを使用して、世界最大のスポーツイベント**2022 FIFAワールドカップ**の出場国別サポーターの人流を自主調査しました。



■調査対象期間

FIFA2022ワールドカップ各会場開催期間(2022年11月20日から12月18日)

■会場(2022 FIFAワールドカップカタール大会試合会場)

ルサイル アイコニック スタジアム、ハリーフア インターナショナル スタジアム、アル ベイト スタジアム、アル ジャノブ スタジアム

エデュケーション シティ スタジアム、アル ライヤーン スタジアム(旧アフメドビン アリ スタジアムの敷地内)

アル サマーマ スタジアム、ラス アブ アブード スタジアム



写真: Khalifa International Stadium

■データ収集画面

2022 FIFAワールドカップカタール大会が行われた各会場エリアを設定し、そこに訪れた出場国サポーターのデータを収集して統計しています。※開催国カタールのデータは除く

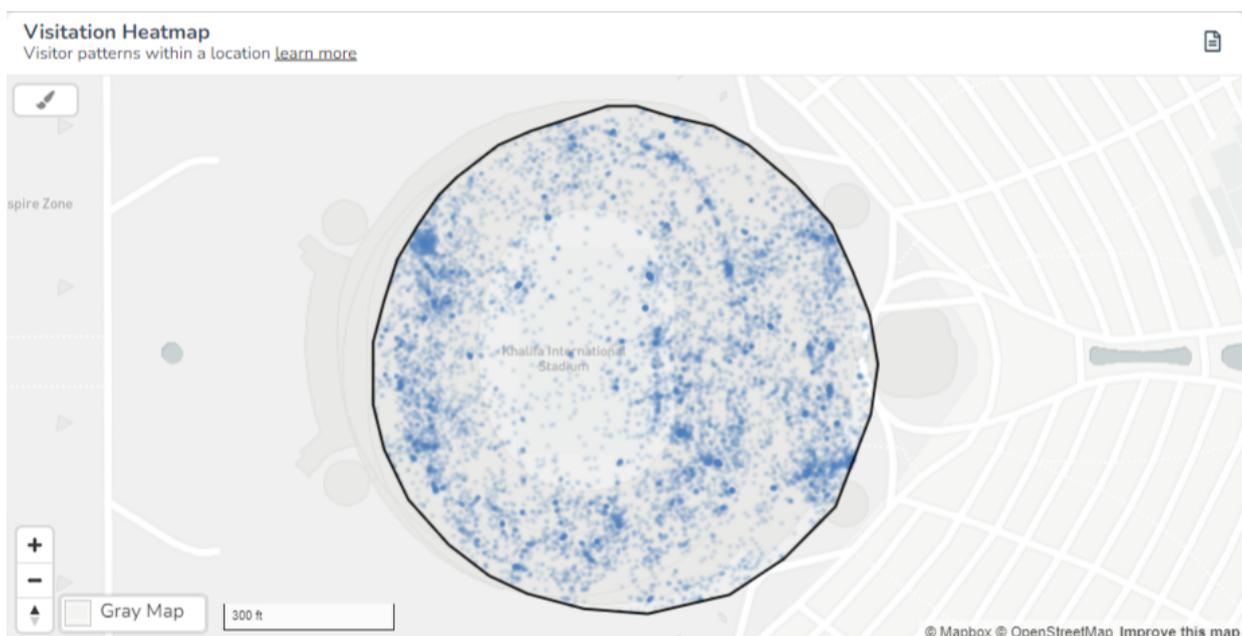


図1. Khalifa International Stadiumの人流データ集計

■2022 FIFAワールドカップ出場国のサポーター分布

※主催国カタールを除く来訪上位10カ国の比率

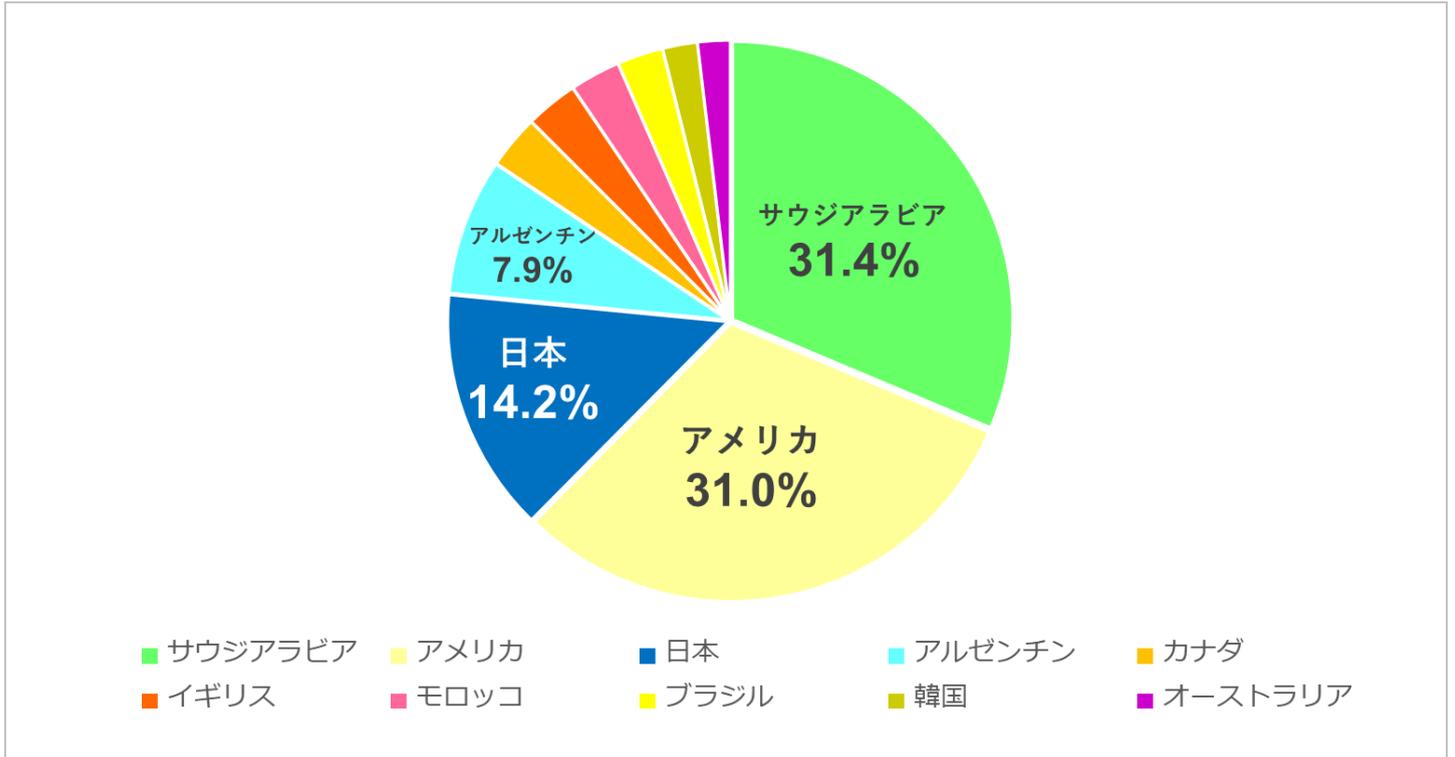


図2. 2022 FIFAワールドカップ出場国 主催国カタールを除く来訪上位10カ国の比率

■分析結果と考察

2022 FIFAワールドカップ開催期間中、出場国からのサポーターがどのくらい現地会場に訪れていたかを人流データを元に調査した結果、開催国カタールを除くとサウジアラビアとアメリカがほぼ同比率、続いて日本という結果ができました。また、上位には決勝トーナメントまで進んだ出場国の割合が高いことがわかります。日本においても遠路はるばる駆け付けたサポーターが多数いたということがわかりました。

■分析データの特徴

グローバルデータプラットフォームVistaは位置情報を基にID別に居住地が推定できるので、そこから居住国を区別できます。今回の調査ではその機能を使用しています。

■クロスロケーションズ株式会社について

「多種多様な位置情報や空間情報を意味のある形で結合・解析・視覚化し、誰でも活用できるようにすること」をミッションとしています。位置情報ビッグデータをAIが解析・視覚化する独自技術である「Location Engine™」の開発とビジネス活用クラウド型プラットフォーム「Location AI Platform®」、クラウドサービス「人流アナリティクス™」などの開発および、人流データの活用による企業のビジネス拡大を支援する「Location Marketing Service」の提供により、「ロケーションテック」を推進しています。

社名: クロスロケーションズ株式会社

URL: <https://www.x-locations.com/>

代表者: 代表取締役 小尾 一介

所在地: 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-2-9 小林ビル6F

事業内容:

- ・位置情報ビッグデータ解析エンジン「Location Engine™」の開発とビジネス活用クラウド型プラットフォーム「Location AI Platform®」、クラウドサービス「人流アナリティクス™」の開発・提供。
- ・次世代の位置情報マーケティングサービス「Location Marketing Service」による「Location Ad 2.0」の提供。

◆当社の提供する位置情報分析データについて

当社の提供するデータは、ユーザーのスマートフォンアプリのGPSデータで、ユーザーから個人情報を紐づけない形で完全匿名化の上、分析利用を目的に第三者利用について許諾を得たデータのみを利用しています。 (

<https://www.x-locations.com/privacy-policy/>)

完全匿名化データを利用することにより当社独自開発の分析エンジンである「Location Engine™」は端末ID、緯度経度情報、タイムスタンプを直接に地図・施設情報と連携して分析することで「メッシュ型位置情報データでの分析」では困難な**ピンポイントでの分析データを提供**することが可能となっています。



【本件に関するお問い合わせ先】

TEL 03-5734-1666, Email pr@x-locations.com

クロスロケーションズ株式会社 広報担当